○インスペクターからのコメント（75回）

今日の学びの時間で、改めて時間の積み重ねを感じました。皆さんのおかげでいろんなことをやってきてるんだなとわかりました。この施工ワーキングは学びあいの場であり、２年後に名古屋市で行われる国連の持続可能な開発のための教育（国連ESDの10年）の最終年会合の開催主旨に沿う内容になっていると思います。

岡村
ｲﾝｽﾍﾟｸﾀｰ

森が変化するのと同じように、この地域の交通も、この10年で変化していまして、人口の配置や交通量の出方などを研究をしていく必要がありそうです。今日は、沢すじを見てきましたけれど、あのように緑地が健全に維持管理されるような活動をするというのは、施工ワーキングの重要な役割だと再認識しました。

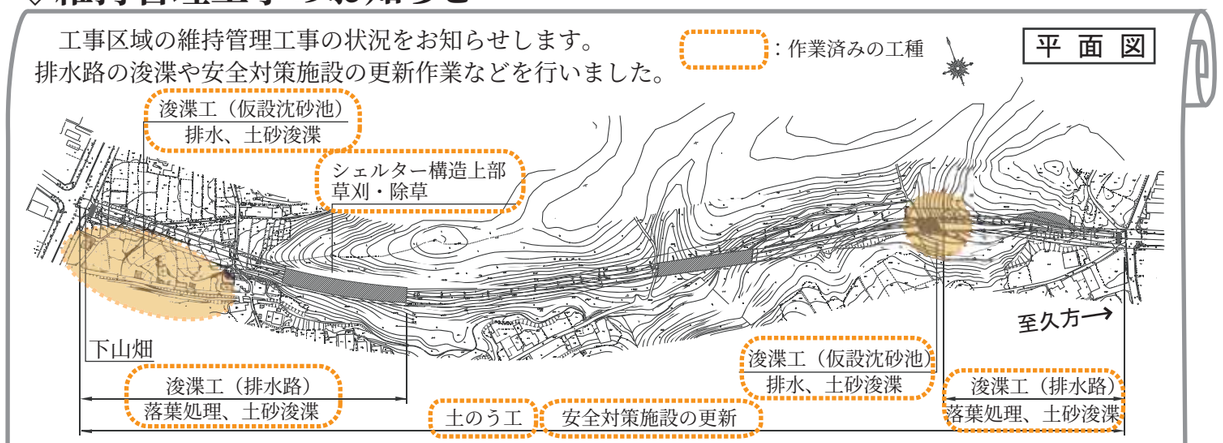
藤田
ｲﾝｽﾍﾟｸﾀｰ

午前中に土のうを積む作業をした時に、プラスアルファの作業でちょっと土や落ち葉をかぶせると、それが生き物たちにとって隠れ家になっていいだろうし、少し人工物が隠れるだけで、通る人たちにも自然に見えると思います。そういう工夫を全員が必要なことだと考えて作業ができたのは、施工ワーキングの成果かなと感じました。

長谷川
ｲﾝｽﾍﾟｸﾀｰ

◇維持管理工事のお知らせ

工事区域の維持管理工事の状況をお知らせします。
排水路の浚渫や安全対策施設の更新作業などを行いました。



4号沈砂池のフェンス交換

劣化していた工事用フェンスを新しいものに交換しました。

シェルター構造上部の除草

シェルター構造上部の草刈（抜取除草）を行いました。

工 事 名　市道弥富相生山線第４号防災施設管理工事
工事期間　平成24年5月23日～平成24年10月15日
工事内容　工事区域の維持管理

連絡先
名古屋市天白土木事務所
TEL 052-803-6644　FAX 052-805-1594
整備係長　平手　利彦／担当者　倉田　三恵子
大東建設 株式会社
TEL 052-896-3691　FAX 052-896-8136
現場代理人　東 昭男

問い合わせ先
名古屋市 緑政土木局 道路建設部 道路建設課内 「環境に配慮した道づくり」施工ワーキング事務局
〒460-8508　名古屋市中区三の丸三丁目１番１号
電話：052-972-2873　　FAX：052-972-4168
http://www.city.nagoya.jp/shisei/category/53-3-7-0-0-0-0-0-0-0.html

この印刷物は古紙パルプを含む再生紙を使用しています。

「環境に配慮した道づくり」施工ワーキングだより
第61号（案）

施工ワーキングのススメ

2012年11月30日発行

《特集！》
相生山の10年 p.2~3

●第75回施工ワーキング

平成24年8月26日（日）に第75回施工ワーキングを開催し、25名が参加しました。

今回は、台風シーズンに向けて、いのちの谷付近の土砂流出を防止する簡易ダムや沢すじの浸食対策を全員で行いました。作業を分担することで、残暑の厳しい中、手順よく作業を進めることができました。

第75回 プログラム
1．前回の確認
2．維持管理工事について
3．環境デーなごやについて
4．簡易ダムづくり
5．学びの時間
6．グループ活動

◇ フィールドワーク

台風シーズンを迎える前に、緑地内の被害を小さくするための工夫をしています。豪雨による沢や法面の浸食を防ぐため、簡易ダムづくりや浸食防止対策をメンバー全員で行いました。

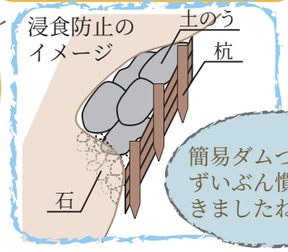
沢の浸食防止１

沢すじの途中に、浸食が進んだ箇所があり、土のうや杭を使って、土留めをつくりました。

大勢のメンバーが沢に入って作業しました。

落葉を被せて仕上がりです！

浸食防止のイメージ

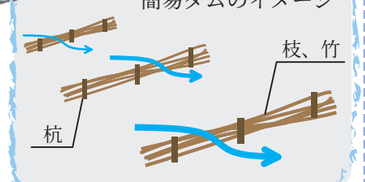


簡易ダムづくり

一昨年つくった、いのちの谷付近の簡易ダムが崩れてきていましたので、修復作業を行いました。

簡易ダムづくりはずいぶん慣れてきましたね！

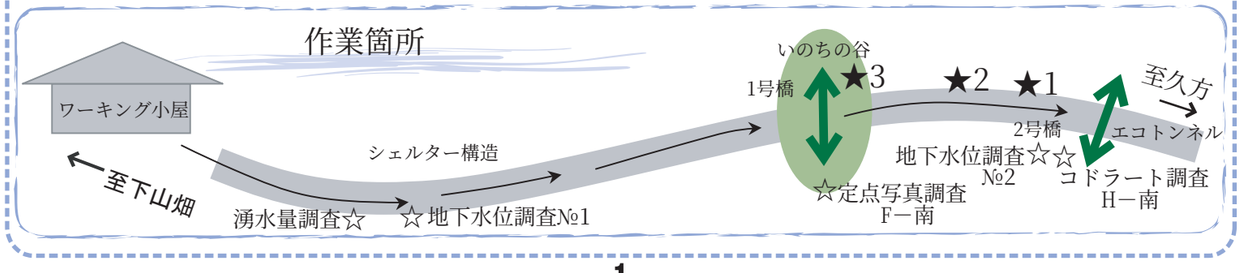
簡易ダムのイメージ



枝や竹を使って土留めをつくって、降雨時の急激な土砂流出を防ぎます。

沢の浸食防止２

沢すじの最上流は、玉石を集めて、土砂を止める対策を行いました。

付近の石を集めることからスタートです。

作業箇所